

Rubyによる業務システム開発の取り組み ～共通基盤システムの開発～

共通基盤システムの開発

- Rubyで業務システムを開発するにあたり
- 他の言語(COBOL等)で業務システム開発に用いられる(用意されている)共通基盤システムを参考にして
- 以下のシステムを開発しました

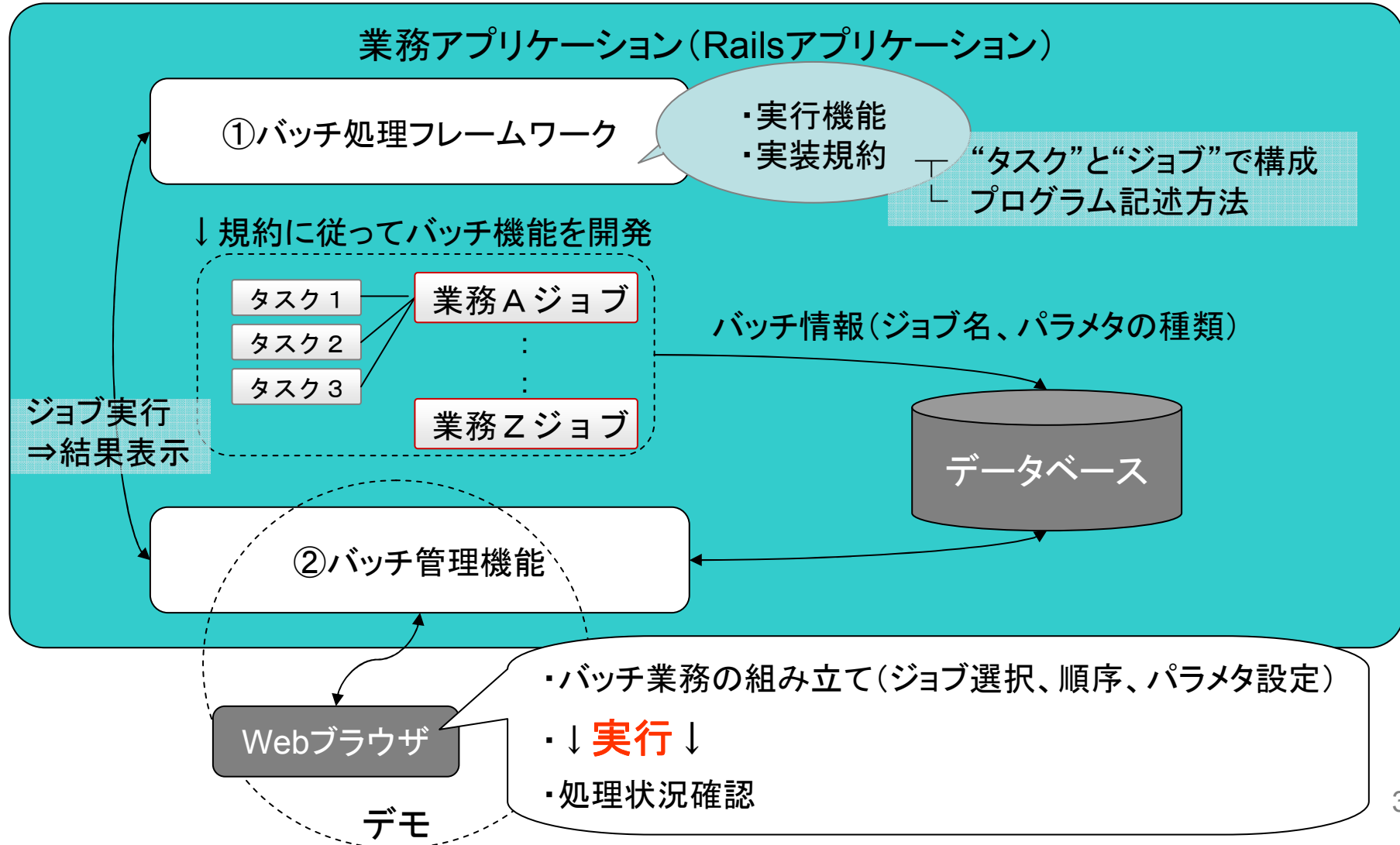
1. バッチ処理環境

2. 帳票出力環境

バッチ処理環境

- Ruby on Railsで開発するアプリケーションにバッチ処理機能を追加するためのもの
- 機能の構成
 1. バッチ処理フレームワーク
 2. バッチ管理機能
(Webブラウザで動作)

バッチ処理環境の構成イメージ



タスクとジョブ

【タスク】

- ・クラスとして開発
- ・分割可能な業務ロジックを実装
- ・runメソッド

【ジョブ】

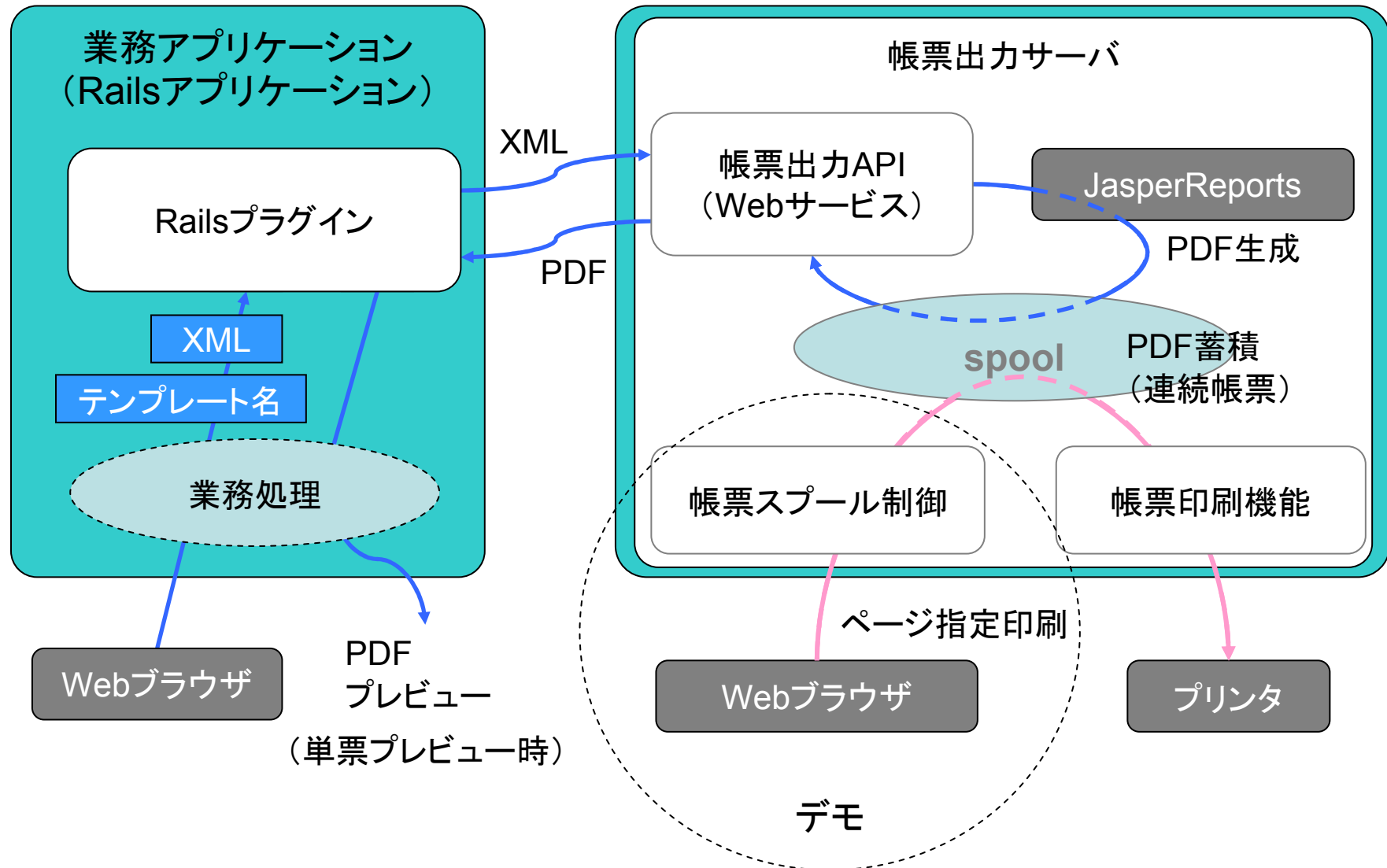
- ・タスクの組み合わせを記述
- ・タスク実行時パラメタを設定
- ・タスクエラー時の制御を指定

```
# task1_task.rb
class Task1Task
  # ジョブ名
  # job_name.rb
  # job: ジョブ名, :オプション
  def run
    job (:job_name, :exit_on_error => true) do
      # ここに業務ロジックを実装
      #
      exec (:task1, :params => {:date => params[:date]})
      exec (:task2, :params => {:keyword => params[:keyword]})
      exec (:task3, :params => {:keyword => params[:keyword]})
    end
  rescue Exception => e
    add_app_log(pg_name => 'task1', error => e)
    return ERROR # タスク処理失敗(= 0以外)
  end
end
```

帳票出力環境

- 複数の業務アプリケーションから共通で利用できる帳票出力システムです
- 機能の構成
 1. 帳票出力サーバ
 2. 帳票出力用Railsプラグイン

帳票出力環境の構成イメージ



帳票出力用Railsプラグイン

- 業務アプリケーションから帳票出力サービスへ印刷要求を発行するための機能
- 業務アプリケーションからは以下のように印刷要求を発行します
- 例(複数ページ帳票をスプール出力する場合)

帳票データ(XML)の生成

```
xml_datas = create_report_xml(monthly_records)
```

帳票出力データ(XML)を1ページずつ出力

```
report = Rps::Report.create(:title => '一覧表', )
```

```
xml_datas.each_with_index | xml_data, index | do
```

```
  report.add_entry(:title => "月次集計一覧表(#{index} 項)",  
                  :data_path => 'report/pages',  
                  :template_name => 'monthly_report.jasper',  
                  :data_source => xml_ddata )
```

```
end
```


ありがとうございました

- 詳しくは
- 展示ブースへお越し下さい
- (残り時間僅かです)